



平成29年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年5月12日

上場会社名 株式会社CAC Holdings 上場取引所 東  
 コード番号 4725 URL <https://www.cac-holdings.com/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒匂明彦  
 問合せ先責任者(役職名) 経営管理部長 (氏名) 堀内徹 (TEL) 03(6667)8010  
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月15日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第1四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第1四半期	14,189	4.1	195	△54.9	81	△73.3	503	—
28年12月期第1四半期	13,632	2.2	433	0.5	304	△15.9	△64	—

(注) 包括利益 29年12月期第1四半期 1,442百万円(—%) 28年12月期第1四半期 △739百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第1四半期	27.30	—
28年12月期第1四半期	△3.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第1四半期	51,670	28,740	53.3
28年12月期	50,344	27,683	53.0

(参考) 自己資本 29年12月期第1四半期 27,553百万円 28年12月期 26,677百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	20.00	—	20.00	40.00
29年12月期	—	—	—	—	—
29年12月期(予想)	—	18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年12月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 16円00銭 記念配当 4円00銭(創立50周年記念配当)  
 28年12月期期末配当金の内訳 普通配当 16円00銭 記念配当 4円00銭(創立50周年記念配当)

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	2.8	1,800	49.7	1,500	60.1	1,100	△46.1	59.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は業績管理を年次で行っているため、第2四半期累計期間の業績予想は開示を行いません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期1Q	21,541,400株	28年12月期	21,541,400株
② 期末自己株式数	29年12月期1Q	3,106,143株	28年12月期	3,106,143株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期1Q	18,435,257株	28年12月期1Q	19,657,357株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断している一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項については添付資料をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) サービス別連結受注状況	10
(2) サービス別連結売上高	10
(3) 業種別連結売上高	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ①概況

当第1四半期連結累計期間(平成29年1月1日～平成29年3月31日、以下「当第1四半期」)の世界経済は、米国では底堅い雇用情勢を背景とした景気回復が続きました。欧州では政治リスクに対する不透明感はあるものの、消費の持ち直しにより堅調な推移となりました。当社グループと関係の深いインドを含む新興国においては、景気減速から回復の兆しが見えています。

日本経済は、企業収益の改善や個人消費持ち直しの兆候により、緩やかな回復基調で推移しました。国内ITサービス市場は、IoT、FinTech、ビッグデータ、AI等に関する事業の拡大が予測されている一方、既存のシステム分野では大規模案件が減少傾向にあります。医薬品開発支援分野では企業間競争は激化していますが、市場は拡大を続けています。

今年度、当社グループでは、成長が期待されるヘルスケア分野の進展や国内外グループ会社連携強化によるグローバル案件の拡大に取り組んでいます。また、新技術・新事業領域の創出にも積極的に取り組んでおり、株式会社シーエーシーでは感情認識AI分野における自社サービスの開発・事業化を目指し、大手印刷会社との協業等を開始しました。

当第1四半期の売上高は、シンガポール子会社Sierra Solutions Pte. Ltd. (以下「Sierra Solutions」)の売上が減少したものの、インド子会社Accel Frontline Limited (以下「AFL」)の回復および国内一部顧客の伸長により、141億89百万円(前年同期比4.1%増)となりました。

利益面においては、AFLは増益となったものの、Sierra Solutionsの減収に伴う減益、医薬品開発支援サービスでの低採算案件等により、営業利益は1億95百万円(同54.9%減)となり、経常利益は81百万円(同73.3%減)となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益やAFLの事業整理損の計上等により、5億3百万円(前年同期は64百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

## ②セグメント別の概況

## &lt;システム構築サービス&gt;

売上高は、AFLでの増収があったものの、Sierra Solutionsや国内グループ会社における減収により、60億84百万円(前年同期比1.0%減)となりました。営業利益は44百万円(同74.2%減)となりました。

## &lt;システム運用管理サービス&gt;

売上高は、主要顧客向けの増収等により、50億41百万円(前年同期比10.6%増)となりました。営業利益は1億5百万円(同214.5%増)となりました。

## &lt;BPO/BTOサービス&gt;

売上高は、医薬品開発支援サービス、人事BPOサービスともに増収となったため、30億63百万円(前年同期比4.7%増)となりました。営業利益は45百万円(同79.8%減)となりました。

※ BPO : Business Process Outsourcing

※ BTO : Business Transformation Outsourcing

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて13億25百万円増加して516億70百万円となり、負債は、前連結会計年度末に比べて2億68百万円増加して229億29百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が1億34百万円、その他有価証券評価差額金が6億80百万円、非支配株主持分が1億80百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて10億57百万円増加し、287億40百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成29年2月14日に公表しました平成29年12月期の通期業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,428	8,790
受取手形及び売掛金	10,318	10,735
有価証券	1,101	1,501
商品	842	503
仕掛品	762	604
貯蔵品	26	53
繰延税金資産	337	394
その他	1,779	3,433
貸倒引当金	△128	△178
流動資産合計	26,468	25,837
固定資産		
有形固定資産	1,731	1,634
無形固定資産		
のれん	2,296	2,342
その他	2,439	2,568
無形固定資産合計	4,736	4,910
投資その他の資産		
投資有価証券	13,735	15,489
繰延税金資産	1,495	1,488
その他	2,201	2,331
貸倒引当金	△24	△21
投資その他の資産合計	17,408	19,287
固定資産合計	23,876	25,832
資産合計	50,344	51,670

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,324	4,179
短期借入金	3,322	3,520
1年内返済予定の長期借入金	60	58
未払法人税等	1,368	497
賞与引当金	309	945
受注損失引当金	20	20
その他	4,812	3,949
流動負債合計	13,218	13,170
固定負債		
長期借入金	2,373	2,375
退職給付に係る負債	3,964	4,004
繰延税金負債	2,609	2,895
その他	494	483
固定負債合計	9,442	9,758
負債合計	22,661	22,929
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,702	3,702
資本剰余金	3,725	3,725
利益剰余金	16,373	16,508
自己株式	△2,909	△2,909
株主資本合計	20,892	21,026
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,869	6,549
為替換算調整勘定	△253	△185
退職給付に係る調整累計額	169	163
その他の包括利益累計額合計	5,785	6,527
非支配株主持分	1,005	1,186
純資産合計	27,683	28,740
負債純資産合計	50,344	51,670

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
売上高	13,632	14,189
売上原価	10,922	11,415
売上総利益	2,710	2,773
販売費及び一般管理費	2,276	2,578
営業利益	433	195
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	8	8
持分法による投資利益	3	4
その他	12	28
営業外収益合計	26	44
営業外費用		
支払利息	82	91
コミットメントフィー	4	5
為替差損	49	39
投資事業組合運用損	6	0
その他	13	21
営業外費用合計	155	158
経常利益	304	81
特別利益		
投資有価証券売却益	98	1,137
固定資産売却益	-	23
特別利益合計	98	1,161
特別損失		
関係会社事業損失	317	-
事業整理損	-	115
その他	1	4
特別損失合計	318	120
税金等調整前四半期純利益	84	1,121
法人税、住民税及び事業税	406	521
法人税等調整額	△117	△61
法人税等合計	288	459
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△204	662
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△139	158
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△64	503



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△204	662
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△445	680
為替換算調整勘定	△88	105
退職給付に係る調整額	△1	△5
その他の包括利益合計	△535	780
四半期包括利益	△739	1,442
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△579	1,245
非支配株主に係る四半期包括利益	△160	197

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。



## 3. 補足情報

## (1) サービス別連結受注状況

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)		受注高増減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	金額	増減率(%)
システム構築サービス	5,708	2,592	6,146	2,347	437	7.7
システム運用管理サービス	4,666	6,526	5,391	6,556	724	15.5
BPO/BTOサービス	4,307	10,410	4,707	10,059	400	9.3
合計	14,682	19,529	16,245	18,963	1,562	10.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) サービス別連結売上高

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
システム構築サービス	6,148	45.1	6,084	42.9	△63	△1.0
システム運用管理サービス	4,557	33.4	5,041	35.5	483	10.6
BPO/BTOサービス	2,926	21.5	3,063	21.6	136	4.7
合計	13,632	100.0	14,189	100.0	556	4.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## (3) 業種別連結売上高

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年3月31日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
金融	1,941	14.2	1,883	13.3	△58	△3.0
信託	1,035	7.6	1,099	7.8	64	6.2
医薬	4,500	33.0	4,135	29.1	△365	△8.1
食品	979	7.2	902	6.4	△76	△7.8
製造	832	6.1	738	5.2	△93	△11.3
サービス他	4,343	31.9	5,429	38.2	1,085	25.0
合計	13,632	100.0	14,189	100.0	556	4.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。